

平成 17 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 16 年 7 月 13 日

会 社 名 株式会社カルラ

（コード番号：2789 登録銘柄）

（URL <http://www.re-marumatu.co.jp>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 井 上 修 一

問 い 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 取締役管理部長

氏 名 本 木 邦 夫

（ Tel:(022) 351 - 5888 ）

1 . 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近事業年度に : 有 ・ 無
おける認識の方法との相違の有無

2 . 平成 17 年 2 月期第 1 四半期業績の概況（平成 16 年 3 月 1 日～平成 16 年 5 月 31 日）

（1）経営成績の進捗状況

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	第 1 四 半 期 (当 期) 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 2 月期第 1 四半期	1,791	132	138	77
(参 考) 16 年 2 月期	5,961	463	438	223

	1 株 当 たり 第 1 四 半 期 (当 期) 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 第 1 四 半 期 (当 期) 純 利 益
	円 銭	円 銭
17 年 2 月期第 1 四半期	38 69	37 79
(参 考) 16 年 2 月期	165 31	160 37

（注）当期より第 1 四半期業績の開示を行っているため、前年第 1 四半期実績及びその増減率につきましては記載しておりません。

[経営成績（非連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国の経済は、企業収益の改善傾向や設備投資の持ち直し等の一部明るい材料がうかがえるものの、相変わらず伸び悩む個人消費や経済先行きの不透明感などにより依然として下押し懸念が残る推移となりました。

こうした中において、当社では旬の素材を生かした商品メニューの開発など、商品力の充実を図る一方で、店舗展開としましては、和風ファミリーレストラン「まるまつ」安積店、北上店、新田東店、愛子店の計 4 店舗を出店し、東北地方を中心に店舗ドミナントの強化・充実を図る一方で、かつ兵衛利府店を「かつグルメ」として改装オープンいたしましたほか、子会社であった寿松庵を簡易合併し、また「かつ兵衛」福島栄町店を閉店いたしました。その結果、当第 1 四半期における店舗数は 75 店舗となりました。

これらにより、売上高 1,791 百万円、営業利益 132 百万円、経常利益 138 百万円、第 1 四半期純利益 77 百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年2月期第1四半期	4,603	1,416	30.8	575 46
(参考)16年2月期	4,726	1,373	29.1	837 33

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

平成16年4月20日付をもって1株を1.5株に分割しております。これにより、株式数は820,252株増加し、当第1四半期末における発行済株式総数は2,460,756株となっております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物の期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年2月期第1四半期	59	203	119	241
(参考)16年2月期	559	696	530	504

[キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報]

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前期末より262百万円減少し、当第1四半期末の残高は241百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において営業活動の結果得られた資金は59百万円となりました。これは主に税引前当四半期純利益が133百万円を獲得したこと、減価償却費として53百万円を計上したこと、法人税等の支払額152百万円があったこと等によります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において投資活動の結果使用した資金は203百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出129百万円、貸付金の貸付による支出60百万円、敷金・保証金の差入による支出29百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において財務活動の結果使用した資金は119百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出113百万円、長期未払金の支払による支出37百万円、配当金の支払による支出24百万円によるものです。

3. 平成17年2月期の業績予想（平成16年3月1日～平成17年2月28日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期 (中間)純利益	1株当たり予想 当期(中間)純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	3,725	312	160	65 22
通 期	7,777	638	327	133 27

[業績の予想に関する注意事項]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

第1四半期財務諸表等

(1) 第1四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期間末 (平成16年5月31日現在)			前事業年度の要約貸借対照表 (平成16年2月29日現在)		
	金 額	構成比	%	金 額	構成比	%
(資産の部)						
・流動資産						
1. 現金及び預金	249			504		
2. 売掛金	5			2		
3. たな卸資産	97			88		
4. その他	123			105		
5. 貸倒引当金	0			0		
流動資産合計		475	10.3		701	14.8
・固定資産						
(1)有形固定資産						
1. 建物	1,221			1,196		
2. 土地	1,429			1,429		
3. その他	233			218		
有形固定資産合計	2,883			2,844		
(2)無形固定資産	73			66		
(3)投資その他の資産						
1. 投資有価証券	85			98		
2. 長期貸付金	320			272		
3. 敷金・保証金	542			529		
4. その他	214			204		
投資その他の資産合計	1,162			1,105		
固定資産合計		4,120	89.5		4,016	85.0
・繰延資産		7	0.2		8	0.2
資産合計		4,603	100.0		4,726	100.0
(負債の部)						
・流動負債						
1. 買掛金	173			148		
2. 短期借入金	130			49		
3. 1年内返済予定 長期借入金	315			353		
4. 1年内償還予定社債	92			92		
5. 未払法人税等	62			159		
6. 賞与引当金	34			12		
7. その他	431			466		
流動負債合計		1,239	26.9		1,281	27.1
・固定負債						
1. 社債	246			262		
2. 長期借入金	1,152			1,228		
3. 退職給付引当金	55			54		
4. 役員退職慰労引当金	175			175		
5. 長期未払金	316			348		
6. その他	1			1		
固定負債合計		1,947	42.3		2,070	43.8
負債合計		3,187	69.2		3,352	70.9

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成16年5月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成16年2月29日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資本の部)				
・ 資本金		450	450	9.5
・ 資本剰余金				
1. 資本準備金	202		202	
資本剰余金合計		202	202	4.3
・ 利益剰余金				
1. 利益準備金	18		18	
2. 任意積立金				
(1) 別途積立金	66		66	
3. 第1四半期(当期) 未処分利益	685		633	
利益剰余金合計		770	719	15.2
・ 株式等評価差額金		7	1	0.0
資本合計		1,416	1,373	29.1
負債・資本合計		4,603	4,726	100.0

(2) 第1四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成16年3月1日) (平成16年5月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (平成15年3月1日) (平成16年2月29日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
・ 売上高	1,791	100.0	5,961	100.0
・ 売上原価	607	33.9	2,040	34.2
売上総利益	1,183	66.1	3,921	65.8
・ 販売費及び一般管理費	1,051	58.7	3,457	58.0
営業利益	132	7.4	463	7.8
・ 営業外収益	26	1.4	94	1.6
・ 営業外費用	19	1.1	119	2.0
経常利益	138	7.7	438	7.4
・ 特別利益	2	0.2	0	0.0
・ 特別損失	7	0.4	3	0.1
税引前第1四半期(当期) 純利益	133	7.5	435	7.3
法人税、住民税及び事業税	55	3.1	212	3.5
第1四半期(当期)純利益	77	4.4	223	3.8
前期繰越利益	609		409	
合併による未処理損失受 入額	1		-	
第1四半期(当期) 未処分利益	685		633	

(注) 法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 第1四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期	
		自 平成16年3月1日 至 平成16年5月31日	前事業年度の 要約キャッシュ・フロー 自 平成15年3月1日 至 平成16年2月29日
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期純利益		133	435
2. 減価償却費		53	183
3. 固定資産除却損		3	2
4. たな卸資産の減少額(増加額)		8	14
5. 仕入債務の増加額		24	45
6. その他		22	97
小 計		229	750
7. 法人税等の支払額		152	134
8. その他		16	56
営業活動によるキャッシュ・フロー		59	559
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資有価証券の取得による支出		98	96
2. 投資有価証券の売却による収入		96	-
3. 有形固定資産の取得による支出		129	385
4. 貸付による支出		60	202
5. 貸付金の回収による収入		7	32
6. 敷金・保証金の差入による支出		29	96
7. 敷金・保証金の返還による収入		15	37
8. その他		5	15
投資活動によるキャッシュ・フロー		203	696
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増加額(純減少額)		81	43
2. 社債の発行による収入		-	387
3. 社債の償還による支出		16	46
4. 長期借入金の借入れによる収入		-	541
5. 長期借入金の返済による支出		113	422
6. 割賦未払金の支払による支出		37	181
7. 新株発行による収入		-	312
8. 配当金の支払額		24	16
9. その他		7	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		119	530
現金及び現金同等物の増減額		262	394
現金及び現金同等物の期首残高		504	109
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		0	-
現金及び現金同等物の期末残高		241	504